

第 38 回神奈川県ゆうあいピック大会サッカー競技実施要領

- 1 主 催 一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会
- 2 期日と会場 令和3年5月23日(日) 神奈川県立スポーツセンター C,Dブロック
令和3年5月29日(土) " Bブロック
令和3年5月30日(日) " Aブロック
- 3 申込・振込期限 令和3年4月30日(金)【期限厳守】
- 4 参加費 1チーム 6,000円(郵便局の専用口座に振り込み)
- 5 競技規則 原則、同年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。また、障害の特性により別途定める。
※今年度のブロックは、技術レベルの高いグループ順にA,B,C,Dとする。
- 6 選手数等 チームの構成は、監督1名、コーチ2名及び選手数は無制限とする。ただし登録選手以外の出場は認めない。
同一団体からは4チームまでのエントリーが出来る。
- 7 競技方法 (1) 試合時間はハーフタイム5分をはさんで、前後半各10分とする。
※A,Bブロックのみ、ハーフタイム5分をはさんで、前後半各12分とする。
(2) 同点の場合は、ペナルティキック方式により勝敗を決する。原則5名制とし、5名以降はサドンデスとする。
(3) 試合球は5号球とする。
(4) 試合の成立人数は、開始時に7名とする。
(5) 選手の交代は1試合7名以内とし、退いた選手はその試合に出場できない。
(6) テクニカルエリアを設ける。全てのチーム役員はテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることができる。テクニカルエリアに入る者は、責任ある態度で行動しなければならない。
- 8 対戦組み合わせ 申込締切り後、10日以内に関係者による代理抽選を行い決定する。
- 9 その他 (1) 別紙「第38回ゆうあいピック大会について」に留意すること。
(2) 選手名簿は、当日受付時に1部提出すること。メンバー表は前の試合のハーフタイムにコート本部に提出し、メンバーチェックを受けること。
(3) チームは、フィールドプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ正・副2組のユニフォームを用意すること。ただし、ユニフォームのないチームに関してはこの限りではない。対戦チームのユニフォーム(またはビブス等)が識別しにくい場合は、審判の指示により本部の用意したビブスをつけること。
(4) 選手はシンガード(すねあて)を必ず着用すること。
(5) オフサイド、バックパス(A,Bブロックのみ)は反則とする。
(6) ファウルスローのやり直しは1回までとする。
(7) 2つ目の警告(イエローカード)で退場(レッドカード)とする。次試合からの出場は可。それ以外の退場では、次試合は出場出来ない。
(8) 付き添いなどの助言・協力はベンチで行うこと。
(9) 危険な用具、競技に支障をきたす用具は使用することができない。
※眼鏡等の使用については協議の上別途定める。

第38回神奈川県ゆうあいピック大会バスケットボール競技実施要領

- 1 主 催 一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会
- 2 期日と会場 令和3年6月5日(土)・6月6日(日) 大和スポーツセンター
- 3 申込・振込期限 令和3年5月10日(金)【期限厳守】
- 4 参加費 1チーム 5,000円(郵便局の専用口座に振り込み)
- 5 競技規則 原則、同年度の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。また、障害の特性により別途定める。
- 6 選手数等 1チームの選手数は無制限とする。ただし登録選手以外の出場は認めない。メンバー構成は、男子チームに女子が入ることは認めるが、女子チームに男子が入ることは認めない。女子チームのメンバー構成は4人から認める。また、同一団体からは男女とも2チームまでのエントリーが出来る。
- 7 競技方法 (1)開催期間中のタイムテーブルは、参加チーム数によるものとする。
(2)各ブロックトーナメント戦方式により、順位を決定する。
(3)試合時間は前後半各8分とし、ハーフタイムのインターバルは8分とする。後半戦はクォーター制の第4ピリオド扱いとする。
(4)後半を終了し同点の場合、1分の休憩後3分間の延長戦を行う。延長戦を行い同点の場合は、フリースロー(サドンデス方式)で勝敗を決定する。
(5)バイオレーションは以下の通りとする。
【M1・M2・M3・F1ブロック】原則として正規ルールを適用する。
【M4・F2】8秒24秒のオーバータイム、バックパスルールは適用しない。
(6)ファウルの罰則は、前半、後半(延長戦を含む)それぞれ5個目から適用する。
(7)タイムアウトは、前後半を通じて2回、延長戦で1回取ることができる。
- 9 対戦組み合わせ 申込締切り後、1週間以内に関係者による代理抽選を行い決定する。
- 10 その他 (1)別紙「第38回ゆうあいピック大会について」に留意すること。
(2)選手名簿は、当日受付時に提出すること。
(3)メンバー表は、各試合、前試合のハーフタイムまでに、T.O.へ提出すること。
(4)試合開始時刻に選手が集まらなかった場合は没収試合(不戦勝)とする。
(5)ユニフォーム(ビブス可)は濃淡の2種類を用意し、トーナメント表若い番号のチームが、オフィシャルに向かって右側のベンチとし淡色を使用すること。
(6)中学生との試合では、男子であっても6号球を使用する。また、男子の試合に女子選手が出場する試合については7号球を使用する。
(7)不戦勝の場合は、スコアを[20-0]とする。
(8)試合中のフラッシュ撮影は禁止とする。

第38回神奈川県ゆうあいピック大会バレーボール競技実施要領

- 1 主 催 一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会
- 2 共 催 横浜市健康福祉局
- 3 期日と会場 令和3年9月12日(日) 横浜市港南スポーツセンター
- 4 申込・振込期限 令和3年8月12日(木)【期限厳守】
- 5 参加費 1チーム 4,000円(専用口座に振り込み)
- 6 競技規則 原則、同年度の(公財)日本バレーボール協会競技規則(6人制規則)によるものとする。また、障害の特性により別途定める。
- 7 選手数等 1チームの選手数は無制限とする。ただし登録選手以外の出場は認めない。
- 8 競技方法 (1) 試合はラリーポイント制25点(第3セットは15点)3セットマッチとする。
(2) デュースの場合は、2点先取したチームを勝者とする。
(3) ローテーションは行わなくても良い。
(4) コートの大きさは9m×18mとする。
(5) ネットの高さは男子2m30cm、女子2m15cmとし、敗者戦・交流戦は例外とする。
(6) 試合球は5号球を使用する。
(7) 反則の適用・指導は、審判の判断によるものとする。
- 9 対戦組み合わせ 申込締切り後、1週間以内に主催者において抽選を行い決定する。
- 10 その他 (1) 別紙「第38回ゆうあいピック大会について」に留意すること。
(2) ユニフォーム及びビブスは、各チームで用意し必ず着用すること。
(3) 選手名簿は当日受付時に、ラインアップシートは試合開始前に、各コートの主審へ提出すること。
(4) 公式練習は、試合開始前のコート内で3分間とする。
(5) 第3セットは、いずれかのチームが8点を取った時点でコートチェンジを行う。
(6) 試合中のフラッシュ撮影は禁止とする。

第 38 回神奈川県ゆうあいピック大会ソフトボール競技実施要領

- 1 主 催 一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会
- 2 期日と会場 令和3年9月25日(土) 秦野市おおね公園
予備日：令和3年10月2日(土) //
- 3 申込・振込期限 令和3年8月25日(水) 【期限厳守】
- 4 参加費 1チーム 6,000円(専用口座に振り込み)
- 5 競技規則 原則、同年度の(公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。また、障害の特性により別途定める。
- 6 選手数等 1チームの選手数は無制限(男女は問わない)とするが、登録選手以外の出場は認めない。障害当事者の監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていないければ選手として出場できない。
- 7 競技方法 (1) 試合は5回までとし、試合開始後60分(第1回戦目と敗者交流戦は45分)を経過して新しいイニングに入らない。同点の場合は、最終出場選手9名の抽選により決する。なお、決勝戦は勝敗が決するまで行う。
(2) コールドゲームは、3回終了後以降10点差、降雨・日没等は3回終了で有効とする。
(3) 本塁から投手板までの距離は13.11m(投球が届かない場合、主審の判断で距離を短縮できる)とし、ホームランラインまでの距離は61mとする。
(4) ファーストピッチにより行う。
(5) パスボール、振り逃げ、バント(スクイズを含む)は適用しない。
(6) 盗塁は出来ない。該当する走者はアウトとする。
(7) 指名打者(DP制)、再出場(リエントリー制)を採用する。
(8) 反則の適用・指導は、審判の判断によるものとする。
- 8 対戦組み合わせ 申込締切り後、1週間以内に主催者において抽選を行い決定する。
- 9 その他 (1) 別紙「第38回ゆうあいピック大会について」に留意すること。
(2) 監督、コーチ及び選手は、同じユニフォームまたはゼッケンを着用すること。
(3) ユニフォームナンバー及びゼッケン番号は、原則として、監督は30番、コーチは31・32番、主将は10番とし、他の選手は1番から99番での番号を基準とする。
(4) 金属製スパイクの使用は禁止する。
(5) 選手名簿は当日受付時に、オーダー表は3部を試合毎に第1・2試合は開会式前までに、それ以降の試合は試合開始10分前までに各コート本部に提出すること。
(6) ベンチは、組み合わせ表の番号が若いチームを一塁側とする。
(7) ベンチ内へは、選手・監督・コーチ以外は入れない。
(8) 試合球は(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球とし、主催者が用意する。
(9) 荒天等の不測の事態が生じた場合の取り扱いは、主催者において別途定める。